

掛川市立総合病院・看護部教育委員会

nurse cap ナースキャップ

教育だより
No.44

平成18年1月31日



右下腿骨折をダンボールで固定し搬送

パートナーズ 研修

平成17年10月20・21日

災害現場で

その時あなたは



頭部外傷の応急処置



意識のない方を毛布と洗濯ざおで搬送

防災意識の高まっている中、パートナーズ研修でも防災について取り組みました。設備も薬品もない災害現場でそこにあるものを利用したアイディアいっぱい応急処置でした。

第一外来 鈴木美恵

人が倒れている。「どうしましたか?」「誰か来て!」人を呼び、救急車に連絡:応急処置。こんな場面に勇気ある最初の一言の声かけが人命救助につながってゆく。改めて確認した研修でした。

研修は、災害における受傷設定があり、「止血」「骨折」「搬送」のグループ発表でした。

傷口がバツクリと開き、血のりのついた顔、腕、足、白衣を脱げば一家庭人としてはおばさん達(いえお姉さん)も即座に医療従事者としての自覚がめざめます。

「素手ではいけない」とスーパールのビニール袋に手を通し、てきぱきと止血、固定をしました。Yシャツを三角巾の代用とし、祭典の帯も固定に丁度良い具合でした。加えて役者としての才能も研修を盛り上げました。さらなる看護技術の確立を自分自身の課題したいと思います。

基礎Ⅲ

リーダーシップトレーニング

発表会

腎センター 塩澤いずみ
私達3年目ナースは、日頃業務の中で気になっている事を改善することや、コミュニケーション技術の向上のためにリーダーシップトレーニングを行いました。私は、腎センターのオーバーテールプルの使用状況の改善に取り組みました。スタッフにアンケートや話し合いを行ったり、改善策を検討していきました。カゴを利用することで、オーバーテールプルのカルの落下の防止や清潔の保持、仕事の効率UPにつなげることができました。しかし、他職種の人達にも協力してもらわなくてはならない活動だったため、それぞれの立場から意見が聞かれ、まとめていく上で難しさも感じましたが、話し合いを進めていく事でお互いの理解ができ、さらにより良い物を作りあげていける喜びを感じることができました。今回の研修を通



12月8日 中央 塩澤さん

して少しづつではありますが、自己の自信につなげることが出来ました。
これから私達3年目ナースは4年目となり基礎コースは終了しますが、初心を忘れず常に自己の役割をきちんと果たし、有言実行の心で積極的に関わりこれからも頑張っていきたいと思っています。

看護分野を開拓するエルダー研修

エルダー研修を終えて

エルダー担当 小島清美
「自信を持って行動できる看護分野を開拓する」という目標で一年間取り組みました。目標達成する為にテーマを見つけ勉強した成果を、皆に伝え合う」という目的で発表会を行いました。

研修内容は

- ① BLSとAED
 - ② 褥創
 - ③ 心電図
 - ④ CDE
 - ⑤ ストーマケア
 - ⑥ 透析ケア
 - ⑦ 透析療養指導
 - ⑧ ACLS
 - ⑨ エンゼルメイク
 - ⑩ 摂食と嚥下リハ
 - ⑪ 認知症
 - ⑫ 呼吸管理
 - ⑬ 悪性高熱症
 - ⑭ 産褥鬱
 - ⑮ 母乳栄養
- でした。3〜6分の短い時間にも関わらずきちんとまとめ発表してくれました。病棟で活用できる新しい情報や技術を習得し自信を持って発表している姿に、頼もしさを感じました。
- 今年でエルダー研修も終わりになります。各病棟で活躍しさらに自分の得意分野を深め広め

てくれることを期待しています。エルダーの皆さんお疲れ様でした。



12月22日 発表会風景

ナース50人に聞きました。

ホッと話す話

ちょこっと調査 vol.2
こだわり編

あなたは の中で

年齢

18人

6人

15人

11人

20代

30代

40代

50代

何をしていますか？



ラジオ 12人



CD 12人



化粧 2人



運転集中 2人

両方聞いてます 10人

好きなCDは？

1位 ケツメイシ 4人 2位 洋楽 3人 3位 スピッツ、サザン 2人 4位からはさまざまです

ゆず・森山直太郎・エンヤ・クリスタルケイ・福山雅治・B'z・ボルノグラフィティ・浜崎あゆみ・夏川りみ・演歌・クラシック・韓流・綾小路きみまろ・山口百恵…人それぞれ、好みもそれぞれでした。

車の中に置いてあるものは何？



CD・MD 21人



ティッシュ 19人



かさ 16人



クツ 10人



ぬいぐるみ 4人



毛布 3人



地図 3人



チャイルドシート 2人



ビーチサンダル 2人



カセット 2人

1人ずつ

バスタオル・発泡スチロール・地震対策グッズ・あめ・ガム



講師 久田邦博氏

講演 接遇トレーニング
『患者様からのクレーム対応』
11月24・25日にありました。



『看護研究発表会』

12/15

高橋俊子教授の指導のもとに1年間の成果を発表しました。

トピックス

BLS + AED Provider

12月19日・21日の講習後に34名が認定されました。

今年3月までに看護部全員の講習を予定しています。

みんな、地域で人の命を救えるように頑張りましょう。



『あなたから始まる救命の連鎖 繋ぎ止めるたった一つの命』

ライフプラン講座に

参加して



退職後の生活を 有意義に過すために

手術室 山田道子

十月十八、十九日の二日間で、共済組合主催の「ライフプラン講座」を受講しました。長年勤めています
が長期給付制度の内容や仕組みについて全く判りませんでした。しかし、共済組合担当より細かな説明を受けた事で理解することができました。又「生涯生活設計のすすめ」「家計設計のすすめ」では、明治安田ライフプランアカデミーの担当者から直接聴くことができました。「超高齢化社会の中で、私達が「ゆとり」を持った生活を過ごすためにはどんな努力が必要か? 準備する事は何か? など多くの事につき指摘していただき初めて事の重大さに気がつきました。今からでも遅くない。自分の将来を見据えた計画立案をすることになります。「ライフプランセミナー」参加者
年令は年々若年化傾向ということでした。今後、日本のさまざまな改革

が行なわれる見通しであります。社会情勢にも注意をしながら勉強していきたいと思います。又加齢と共に衰える身ですが「健康維持」を常に考えていきたいと思います。



防災訓練

(院内)

十月二十五日、院内で行われた

防災訓練に参加しました。就

職して一年目の私たちは、まず、

患者様役と看護師役に分かれ、五

階から下まで救助袋で降りる訓練

を行いました。訓練なのであわて

ず落ち着いてできませんでした。実

際に災害が起きた時は今回のように

速やかに避難できるか不安です。

次に、放水訓練や、消火器を使っ

た消火訓練を行いました。火

災の際には初期消火が大切なので

消火器の使い方覚えることも大

切だと思いました。

防 災訓練を行い、病棟内の防災

用具の位置や消火器の位置を

もう一度確認することができまし

た。災害は、いつ起こるか分かり

ません。実際に起こった時患者様

を安全に誘導できるよ

う訓練しておく事は

大切だと思いました。



編集後記

この冬の寒さは格別です。十二月からバケツにぶ厚い氷が張りま
した。ここ何年も凍ったことがな
い川さえ凍りました。日本海側で
は毎日のように豪雪のニュースが
聞かれます。灯油はいつもより
ぐっと高値で、びっくりです。本
当に春が待ち遠しいです。

(久保田)